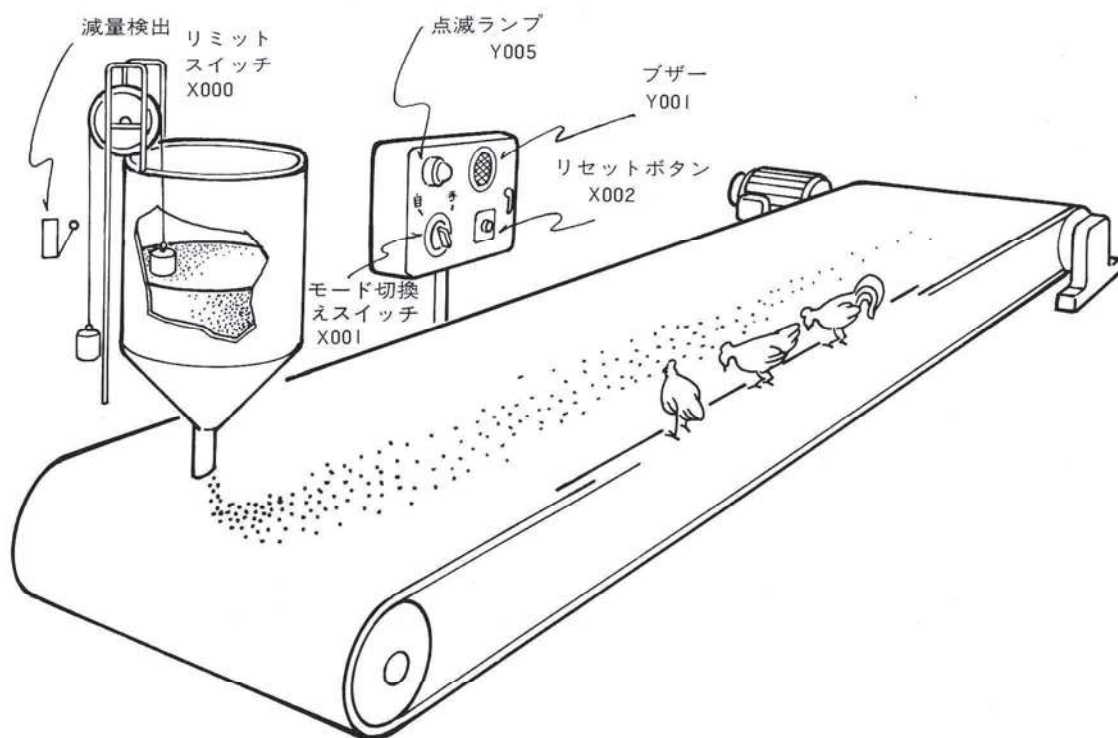


例題に基づいて②

導入事例 《2》

タンク内の材料減量警報



制御仕様

- モード切換えスイッチ「自動」(X001=OFF)の時
減量検出リミットスイッチX000が動作すると、ブザーY001をならし、ランプY005を10回点滅(点灯1.5秒、消灯2.5秒)させます。その後、ブザーは止まり、ランプも消灯します。(リセットボタンX002を押してもブザー停止、ランプ消灯します。)
- モード切換えスイッチ「手動」(X001=ON)の時
減量検出リミットスイッチX000が動作すると、ブザーY001が鳴り、ランプY005が点滅します。リセットボタンX002を押すまでブザーや点滅ランプは動作をつづけます。

実習目的

タイマを用いたフリッカ回路とカウンタを組合せた簡単なシーケンスの設計、およびこれに対するプログラム方法を学んでください。